

会 議 録

会 議 名 (審 議 会 等 名)		川西市社会福祉施設等に係る指定管理者管理運営評価会議		
事 務 局 (担 当 課)		福祉部 地域福祉課		
開催日時		令和 6 年 1 0 月 3 0 日 (水) 1 4 時 0 0 分 ~ 1 6 時 5 0 分		
開催場所		川西市役所 地下 1 階 B 0 3 会議室		
出席者	委 員	吉岡、横田、東中、篠木、神崎、佐々木		
	その他	社会福祉施設等 1 0 指定管理運営者		
	事務局	地域福祉課長 曾我 地域福祉課 藤原、岡本 障害福祉課長 斎藤 こども支援課長 鈴木 こども支援課 浮城 こども政策課長 柳本 こども政策課 坂本		
傍聴の可否		可	傍聴者数	0 人
傍聴の不可・一部不可の場合は、その理由				
会 議 次 第		1 . 開会 2 . 協議事項 (社会福祉施設等 1 0 施設について) 3 . 閉会		
会 議 結 果		別紙のとおり		

審 議 経 過

司 会	皆さま、こんにちは。 定刻が参りましたので、川西市社会福祉施設及び老人憩いの家に係る令和5年度の指定管理者管理運営評価会議を開会させていただきます。 本日はご多忙のところ、お集まりいただき、誠にありがとうございます。 また、今回、指定管理者管理運営に係る評価をお願いしましたところ、快くお引受けいただき、ありがとうございます。 それでは開会にあたりまして、地域福祉課 課長の曽我よりご挨拶申し上げます。
事務局	皆さま、改めましてこんにちは。地域福祉課長の曽我でございます。 本日は皆さまお忙しい中、川西市社会福祉施設等に係る指定管理者管理運営評価会議にご出席いただきまして、ありがとうございます。 評価いただく皆さまへ事前に資料を送らせていただいておりますが、本日は指定管理制度を導入しております福祉施設につきまして、令和5年度の施設管理運営状況についての評価をいただきたいと思います。 本日評価いただく施設のうち、鶴寿会館については鶴之荘自治会に、残りの9施設は川西市社会福祉協議会に指定管理者として施設の管理運営を担っていただいております。 また、この評価会議は、指定管理者の管理運営が施設の設置目的を達成しているか、市民サービスの向上や経費の削減が図られているかどうかについて検証し、問題があれば適切に改善することを目的に毎年実施されているものであります。 より市民満足度の高い施設にすることを目的としておりますので、皆さまの忌憚のないご意見をお聞かせいただけたらと思っております。 本日は長時間にわたる会議となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
司 会	それでは、本日お集まりの評価者の皆さまをご紹介させていただきます。一番奥から社会福祉法人キリスト教ミード社会館 理事長の吉岡様です。
評価者	吉岡と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

司 会	税理士の横田様です。
評価者	横田でございます。よろしくお願いします。
司 会	鶴寿会館利用者代表の東中様です。
評価者	東中です。よろしくお願いいたします。
司 会	次に指定管理者であります、鶴之荘自治会の皆さまの自己紹介をお願いします。
指定管理者	鶴之荘自治会の会長の石田です。どうぞよろしくお願いします。
指定管理者	同じく管理人をしております、嶋作でございます。よろしくお願いいたします。
司 会	次に事務局の職員を紹介します。 先ほど、ご挨拶しました地域福祉課長の曽我でございます。
事務局	曽我です。よろしくお願いいたします。
司 会	同じく、地域福祉課主査の藤原でございます。
事務局	藤原と申します。よろしくお願いいたします。
司 会	最後に、司会を担当しております地域福祉課の岡本です。よろしくお願いいたします。 なお、事務局では、記録用として会議の録音させていただきたいと考えておりますので、ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。 それでは早速ですが、鶴寿会館の評価の議事に入りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 なお、本日評価会議として開催しておりますが、会議という堅苦しいものではなくて、日頃の施設運営に対する意見交換会としてお考えいただけたらと思います。 各評価項目に対して、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

評価者	それでは、評価項目に沿って鶴寿会館の評価をして参りたいと思います。 まず、評価シートの１.施設の設置目的の達成に関する取組みのうち、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、 から についてご意見いかがでしょうか。 よろしいでしょうか。 最初の（１－１）、改善とかではなくて、一次評価のほうで、多種多様な登録グループに活動の場を提供し、設置目的に沿って有効に活用されているということが、一次評価で評価されてるかと思うんですが、具体的に多種多様な登録グループとはどういうグループが登録なさって活動されてるんでしょうか。
指定管理者	管理人のほうから申し上げます。 一応、老人憩いの家と申しておりますけれども、地域の皆さまに開かれた施設になりますので、例えば赤ちゃんとか子どもさんとか年代は広く、交流してるということですね。 赤ちゃんとかに関しましては、助産師さんのグループが、ご自分たちの知識で若い、ちっちゃなお子様を持ってらっしゃるお母さんにアドバイスされたりね、お母様かたの交流の場になったり、そういうことをされてます。 あとは、お元気な高齢者のかたとか、ご自分たちのサークルを作られて、そこで思い思いの活動をされてるかたもいらっしゃいます。 あとは今、コーラスをされてるかたが、みつなかホールが使えない団体がいくつかありまして、広い場所を探してらっしゃいます。鶴寿会館は、ピアノがございますので、そういう意味でいろんなコーラス関係のかたから人気がございまして、ただ面積が、たくさんのかたに来ていただくには、ちょっと狭いんですけれど、そこは充分にご説明いたしまして、それでもいいという場合には使っていただいています。 あとは、自治会とか、子供会はないですけれども、子どもさんたちの集まりとかには、そういうのには使っていただいています。
評価者	とても良い活動なさっておられますので、もしこの評価のところに、乳児から高齢者まで幅広く、いろんな方々に広げて活動いただいています、みたいなコメントがあれば、より良いんじゃないかなと思います。これがまた地域のかたにもオープンなんですよね。

	なので、やってることをアピールする機会になるかと思いますので、せっかくなので、コメントを付け加えられたらよりいい感じになるかなと思います。 それと（１－３）利用者の満足度というところで、アンケートから特に不満感を持たれてるかたもいらっしやらない、というようなことが書かれていて、普段から積極的に、会長さんはじめ管理のかたが、常にご利用者と積極的なコミュニケーションをとられて、ニーズも把握されてというようなことで、コロナもあけて、利用者がどんどん増えていってということは素晴らしいことだと思うんですね。 その中で（１－１）の 番、効果的な広報活動は行っていないが、運営によるサービスの提供の効果は現れている、というように書かれているんですが、日々コミュニケーションを図られて、信頼は厚いかと思うんですが、より新規利用者のかたにご利用していただくためには、何らかの広報活動が、今後展開されてもいいかなというように思ったりはしてるんですが、どのようなものを今後、広報活動すればよろしいかと思われるでしょうか。
指定管理者	広報活動というのは、あんまりしてません。 地域福祉課のご指導のもとに、我々がやってるんですけども、いわゆる市の広報、ミライフがありますね、そういうものにも我々は一切広告を出したことはありません。 今度は出して欲しいと言うのを上のほうに言うてるんですけどもね、どの程度の広告ができるかどうかは知りませんけれども、今のところでは口コミのＰＲだけでもって、いわゆる紙の上とか、電波によつての広報は一切しておりません。 これから、来年度はもっと多く多くやらなければいけないと思ってますけどもね。 ご存じかどうかわかりませんが、老人の家の運営が無くなります。無くなりますので、我々は自力で食べていかなきゃいけないんです。 そのためには、もっともっとＰＲをしなければいけないと思いますのでね。市のほうの上の４階にあります課のかたには、もっとＰＲしてくれというようなことは今申入れております最中です。
評価者	はい、またそこ一緒になって広報活動していただければ。
指定管理者	前にね、介護保険課のほうからケアマネジャーさんとか、病院とかい

	ろんなケア関係のかたが、そのかたに適した趣味のようなものを鑑みて、近くにこういうものがあるというようなことを考えられてましてね。 その中で鶴寿会館にも、そこに出してもいいグループのかたは、そこにぜひ出してくださいというようなことを言われたことがありますて、皆さまがたに聞いて、出してもいいっていうかたには入っていただいて。今、あまり私どもは聞きませんのですけれども、そのラインはまだ生きてますというように、おっしゃってますので。 でも、実際問題ね、そういうところから来られたかたってというのは、今おられませんね。
評価者	また展開として考えていただければなと思います。
司 会	1 ページ目、真ん中（ 1 - 2 ）で施設の利用状況及び事業への参加状況、ここについてのご意見はいかがでしょうか。 （意見なし）
司 会	では次の一番下の（ 1 - 3 ）利用者の満足度について、ここでも他にご意見はよろしいですか。 （意見なし）
司 会	次、2 ページ目に移っていただきまして、評価項目 2 番のところ、効率性の向上に関する取組みで（ 2 - 1 ）経費の節減、ここについてのご意見いかがでしょうか。 （意見なし）
司 会	では次の項目 3 番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組みで（ 3 - 1 ）管理運営の実施状況のところでご意見はいかがでしょうか。
評価者	1 つだけよろしいでしょうか。 3 の 番、施設的良好な管理運営を進めるために、という項目があるんですが、ここでは、A 評価をつけていただいているんですが、何か

指定管理者	Aをつけられた根拠みたいなものはございますでしょうか。 コメントだけがちょっとなかったんで。 なかなか難しい質問です。 今まで地域福祉課の監督のもとにですね、我々は営業行為を全然してません。 してはいけない、いうよりも、これはしちゃいけない、これもしてはいけない、べからず集みたいなのもので運営しとったわけですね。お金はやるからおまえら勝手にするなど。 だから、狭い狭い。本当はこういう視野を広げないかんやつを、逆に視野を狭くして。 要するにどう言ったらいいんですか、老人憩いの家については、年寄りじゃないといけない、若い人を入れちゃいけないとかね。 もうとにかく、べからず集ばっかりを運営しておりましたんで、指導に基づいてはやってるんですけども、私らのほうの口を入れてというようなことは、なかなか聞いてもらえなかったと私は思っております。 それも含めて、来年度はもっと自由にできるかなと思っております。 ですけども、答えになるかどうかわかりませんが、そういうような苦しい弁明をさせていただきます。
評価者	その中で一次評価者としては、Aをつけておられるんですが、もう少し教えていただいてよろしいでしょうか。
事務局	先ほど指定管理者もおっしゃってましたけども、指定管理者として、老人憩いの家っていう利用の世代に限られてくる中で、鶴之荘自治会さんのほうで、助産師さんという若い世代との交流であったりとか、そういうなんでしょう、多世代交流的なところっていうのも考えてやってくださってるので、その辺を新たな取組みに該当するのかわからないですけども、その新しい分野を攻められたっていうところでAの評価をさしていただいたところです。
評価者	私はコーラスなんですけれども、利用させてもらってます。まず鶴寿会館に入りましたら、小さな庭があるんです。花やら木やら植わってるんですけども、そういう手入れなんかをされてたり、皆さんも綺麗に草むしりやってくださってるんです。そんなんまで、しないといけないかなあとは思ってます。

	でもそれは、行った者はとても綺麗になって、まず思いますよね。 それとやっぱり季節、こんな花が咲くんだとか感じます。 中に入ったら、手すりがあったり、椅子が下駄箱の前に置いてあるんです。これ毎回言ってますが、これ、とても便利なんです。それにもたれかかって、靴を履いたり脱いだりできますし、事故があったということも聞いてませんし。 それから、どうかたたちがそこでサークル活動をされてるとか把握したり、季節の飾り物とか置物を管理されてるかたたちが、飾ってくださってるんですね。それって行った者はとても季節感を味わえるんですね。 それからサークル活動、生け花とか、それから写真とかもこう飾ってあったりして、いやぁ綺麗になって、やっぱり、こういう活動もされてるのかなあっていうのが見てわかる。そこら辺は入りませんか。私はそういうように感じたんですが。
評価者	四季が感じられる展示があったりとか、
評価者	こういうこともされてるんだなっていうね。
評価者	せっかくやっておられるのが、もったいないなと思ったので。コメントがあるとより良いのじゃないかなと思います。
指定管理者	私どもは、皆さまを迎え入れる立場でございますのでね。 貸館管理なんで、仕事ですって言われてみればそうなんですけどね。館内に1回でも入っていただくことは、皆さんを迎え入れないといけないということになると思うんですね。 少しでも、足しになるではないですけど、ハロウィン館にはなってないので大丈夫かなと思います。 今日も実は、ここに来る前に草刈とか剪定とかしておりますので、またもっと明るくなってると思います。 ただ今年の夏は暑くってね、暑すぎて、もう皆なかなかそういうことがわかっていてもできない、ということがございました。
事務局	結構、日々の訪問の中でも、お願いしてないのにすごいいろんな所の草引きしてもらってるんですよ。玄関に虫よけとか貼ったりしてもらっています。

指定管理者	玄関にトンボがいるんですよ。トンボのこういう大きいのがね。
事務局	蜂避けですね。
指定管理者	蜂が来るのでね、トンボがね、オニヤンマがいいとかいう話を聞いたので、早速オニヤンマを吊ってはいるんですけどね。それが功を奏したかどうか、ちょっと未確認ですけど。
事務局	そういう細かいところになりますけど、それを含めてのAっていうことで、はい。
評価者	今の追加してくださるってことですね。この内容をせっかくね。
事務局	評価結果の指定管理者の記入欄のところに追加しておきます。
司 会	では次、真ん中のところ（３－２）法令順守、個人情報保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などの項目について、何かご意見はありますでしょうか。
評価者	スリッパが転倒に繋がるということで、スリッパをやめたというようなことが、すごく良いかと思うんですが、何か実際にスリッパを履いて転倒に繋がった事故とかはあったんでしょうか。
指定管理者	スリッパでは事故は無かったです。ただ、安いところのスリッパですの冬は硬くなります。夏場は柔らかくていいんですけども。 ですから、下の階はいいとして、上の階に行くかたは上がったらまた下りてくるから、スリッパに気を取られて、足が合わなくなったら危ないので、もうコロナを機に、消毒するのは私たちも大変だよねってのもあって、自分たちで持ってきていただくようにしました。それ以後、そういうような形になっております。
評価者	はい、よくわかりました。
司 会	他はよろしいですね。はい。 では、最後４ページ目、総合評価のところでは何かご意見等ありましたらお願いいたします。

	(意見なし)
司 会	それでは、鶴寿会館の評価はこれにて終了になりますので、指定管理者のかた、ご利用者のかた、ありがとうございました。 なお、本日いただいたご意見は事務局のほうで取りまとめまして、その後、最終的に二次評価として一次評価とともに公表させていただくことになりますので、よろしくお願いいたします。
評価者	すいません。最後に一言。 先ほども申しましたように、私たちはコーラスでお世話になってるんですけど、この1年間は手指の消毒はもうしなくて、その代わり1時間半の中で10分間の休憩を取ったときに開放するんです。窓とそれから扉とね、換気をしながらしてたんですね。 部屋がそんなに広くないので、11名のかたが輪になってするんですが、指導者の先生と伴奏者2人は別のところにいます。 ノーマスクで歌うんですが、先ほど申しましたように換気をしながら、しているんですが。 歌なんですけど、ただ歌ってるだけでなく手話を使って歌と一緒にやってみたり、それから歌に合わせて、動きを取り入れてみたり、歌詞をその場で覚えてみたり、結構いろいろと運動やら、それから脳トレになるんですね。 それを長くやってきまして、今90歳のかたがトップなんですね。あとはもう71、2って言ったら一番下。だから、もう皆さん80歳とか。ところが皆さん元気なんです。それは、やっぱりずっと継続してこられて、それから長いことやってると、メンバーの入れ替えが年齢的なものがあるので、変わりはありませんけれども、これって何かの予防に繋がってるんじゃないかなあと思って、こうしてやらせていただいたことに、市とかそれから自治会さんに、私とても感謝してるんです。 今日は、いやもう来年からどうなるかわからないので、これだけは申し上げたいと思って、ありがとうございます。
指定管理者	ありがとうございます。
評価者	いえいえ、ありがとうございました。

指定管理者	そうですね、皆さまにこうやって地域に愛されて、あそこに行けば何とかなるとかね、お友達に会える、今日は一日お一人で過ごしてしゃべれなかったから会館へ行って誰だってしゃべってるよ、とかっていうご近所のかたもおられるんですね。 そういう意味で、やっぱりこの地域にここは、市の管理とかそういう立場は関係なく、こういうものが必要なんだと、私どもも日々あそこに勤務しながらに感じるようなことがございます。
評価者	コロナでできなかったその9ヶ月の間に、結構メンバーが減りました。 多分、もうフレイルに陥ったとか、自分は元気でも家族のどなたかがね、そんなんで来れなくなったとかね。そういうのがありました。 だから、怖いものだなあと思って。
指定管理者	その時にね、蘭のシンビジウムがすごく綺麗に咲いたんですね。 黄色のシンビジウムだったんですけど、いやあ、綺麗に咲いてるのに、これ誰にも見てもらえないなあと思いながら毎日出ておりました。
司 会	では、すいません。これにて鶴寿会館の評価は終了させていただきます。ありがとうございました。
一 同	ありがとうございました。
司 会	お待たせしました。 続きまして、障がい者施設の評価に移りたいと思います。 それでは、改めまして評価者の皆さまのご紹介をさせていただきます。 まず奥から、社会福祉法人キリスト教ミード社会館 理事長の吉岡様です。
評価者	吉岡です。今日はどうぞよろしくお願いします。
司 会	税理士の横田様です。
評価者	横田でございます。よろしくお願いします。

司 会	川西市障害者団体連合会の篠木様です。
評価者	篠木です。よろしくお願いいたします。
司 会	次に指定管理者であります、社会福祉協議会の担当者の自己紹介をお願いいたします。
指定管理者	はい、社会福祉協議会事務局長の高田です。どうぞよろしくお願いいたします。
指定管理者	川西市社会福祉協議会事務局次長の今西です。よろしくお願いいたします。
指定管理者	川西さくら園 園長の川瀬です。よろしくお願いいたします。
指定管理者	同じく川西さくら園の小西です。よろしくお願いいたします。。
指定管理者	小戸作業所、川西作業所の施設長をしております松山です。よろしくお願いいたします。
指定管理者	小戸作業所のサービス管理責任者をしております辰濱といいます。よろしくお願いいたします。
指定管理者	川西作業所のサービス管理責任者をしております辻森と申します。よろしくお願いいたします。
指定管理者	ひまわり荘の所長の今西です。よろしくお願いいたします。
指定管理者	ひまわり荘サービス管理責任者 上野と申します。よろしくお願いいたします。
司 会	次に、担当課の職員を紹介します。 こども支援課長の鈴木でございます。
事務局	こども支援課長の鈴木です。よろしくお願いいたします。

司 会	同じく、こども支援課主査の浮城でございます。
事務局	浮城でございます。よろしくお願いいたします。
司 会	障害福祉課長の斎藤でございます。
事務局	障害福祉課長の斎藤です。よろしくお願いいたします。
司 会	それでは、評価項目に沿って、各施設の評価に入りたいと思います。 本日は評価会議と題して開催しておりますが、会議という堅苦しいものではなく、日頃の施設運営に対する意見交換会として考えていただきたいと思っております。 各評価項目に対して忌憚のないご意見をお願いいたします。 それでは評価項目に沿って、まず川西さくら園の評価をして参りたいと思います。 まず、さくら園の評価シート、１ページ目の１番、施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】で（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成のレベルについて、何かご意見ありますでしょうか。
評価者	よろしいですか。 一次評価で、その課題っていう部分で利用者数が減って、収入が減っていますから、それに対する対応策を考えられたいと、一次評価に書いてるんですけども、これって行政さんが同じ対応策って、何でしょうか。 社会福祉協議会さんもその対応策を考えるんじゃないくて、行政さんは何か、考えている策があるのか。何かそういう策みたいなものがあるんですかね。それをちょっと教えていただきたいです。
事務局	すいません、失礼いたします。 担当課としましては、児童発達支援センターという役割を、通常は地域の中核を担い重要で高度、専門的な支援を行うことになっているんですけども、せっかく高度で専門的な支援ができる人材がいるにもかかわらず、他の事業所さんのほうに人員が流れていっているっていうところで、利用者数がどんどん減っているという状態になっています。 この人員の部分については一定確保しながら、継続していくので支出のほうは減らない。 けれども、やはり収入もそのまま、これまで母子通園で、基本的には

	保護者と一緒に来てくださいね、というような取組みをずっと行っていて、一部、体制の変更というか、分離で来ても大丈夫というような取組みをしていただいているんですけども、その絶対数がなかなか増えていかないというところで、その絶対数が増えるような支援体制であったり、通所の取組みっていうのをしていただけると、それを利用する児童も専門的で高度な療育を受けられるというところで、ぜひ、児童発達支援センターで受けるということに注力をしていただきたいというようには考えていて。 そのために、どのような人員体制だったら、それができるのかというようにところも含めて、今後検討していただきたいというようには考えております。以上です。
評価者	よろしいでしょうか。 改善内容のところに、定員を50名から30名に減らすことによって、単価を上げたというようなことと、もう1点その下に収益を上げるために、保育所等の訪問支援を充実させていきたいというように、自己評価のほうでは書かれてるんですが、具体的にはこの保育所等訪問支援というようにところでの回数ってどれぐらいの頻度で、今、現在やっておられるのでしょうか。
指定管理者	ちゃんとした数は、今記憶してないんですけども、去年は平均して毎月2回も行っていないと思うんですけど、今年は行ける職員を増やしたりとか、対象にしてる子どもを変更したというか、卒園した人を頻繁に行くようにしたので、月にもよるんですけど、9月は18回行ったりとか、その前だと10回ぐらい1月行ってると思います。
評価者	はい、わかりました。 多分ご存じだと思うんですが、報酬単価の加算が高くなってたかと思うので、ここに書かれてるように、訪問等されると基本2週間に1回ぐらいのペースと思うんですね。時間も30分以上で、顔見るだけではちょっとね、なかなか加算は取りにくいかなと思うんですが、国もここに力を入れていっておられますので、小学校、中学校、療育保育所等という名前はついてますけども、小・中・高まで行けたりしますので、より書かれてるように充実させていただければなあというように期待していますので。 またその下に、新規の相談利用者を待機させることなく、というよう

指定管理者	にここに書かれてるんですが、現在待機って何人かお待ちのかたいらっしゃるんでしょうか。 ここに書いてる新規相談利用者っていうのが相談支援のほうの分なんですけどこれは。
評価者	
指定管理者	計画相談ではなくという。
評価者	計画相談の分はその下に。
指定管理者	その下ですね。 それは多分、次の次ぐらいにはできてと思います。依頼があってから。 園の利用者については、いろんなことをして、毎日通園が基本なんですけども、こちらのほうが、今ちょっとたくさんになってきてるので、週1回の保育みたいになってるんですけども、そちらに来てもらってるのが、待ってるという形では、お一人になってますかね。 あといろんな事情で毎日通園ができないっていうんで、週に1回利用とかっていう形をとってる人もいます。
評価者	評価者のほうでは、相談支援については、職員が採用されたけども、職員の体調不良によって退職されたということもあって、ちょっとまたね、大変な状況だと思いますが、何かと採用に力を入れていただいて、充実した相談体制をとっていただけたら。
指定管理者	退職じゃなく休職、休みながら出勤されてます。人数は確保してる状態です。
評価者	そこはフォローしながら、待機させることなく、充実した相談体制を心がけていただければなあというように思います。
指定管理者	はい、ありがとうございます。
指定管理者	利用者数の減少に関しては、親子通園というものがですね、若干なりとも足枷のように映るんですけども、保護者が求めるニーズというものと、客観的に見て子どもや世帯に対する必要というのが、若干、誤差があります。

	保護者が求めるのは、保護者が一緒に付き添わず、子どもだけが行けて、その間、例えばパート勤務ができたとかというようなことを望まれるニーズがあるんですけども、客観的にこちらの支援機関としては、子どもの今の特性をしっかりと保護者のかたが理解してくださって、子の年齢の低い順に、子どもが必要な養育や特性に配慮した家族の関わりってというのが、できることによって、成長段階での可能性がどんどん広がっていく可能性がある。 なので、今だからこそ、保護者と一緒に来て欲しいんだっていうような願いがあるんですね。 そこも差が実はあります。それを今どうやって、保護者の方々に伝えることができるのか。 また、つないでくださる関係機関にアピールできるのかっていうことを力を入れないといけないなっていうことを感じています。
司 会	では、1 ページ目の一番下、施設の利用状況及び事業への参加状況、2 ページ目にも繋がってます。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	はい、2 ページ目の真ん中 (1 - 3) 利用者の満足度、こちらのほう何かご意見ございますでしょうか。
評価者	よろしいですか。 (1 - 3) の 利用者アンケート調査の結果からという項目で、サービスの改善や工夫が必要な部分については改善を図りました、というようなことが書かれてるんですが、具体的にどのような内容のものを改善されたのでしょうか。 課題の中で部屋が狭いというようなことであったり、子どものトイレの狭さ、冬場のテラスの水道というようなあたりから、具体的な改善策、内容なのかなと思ったりしますが、それ以外にもしあれば、お聞かせいただければと思います。
指定管理者	今、言われたトイレの狭さとか、テラスの手洗いが冷たいとかっていうところは、すぐに改善ができないので、トイレでいけば、2 階に幼児用があるので、そこを使えますよっていうお知らせをして、そこはちゃ

評価者	んと利用して下さいとか、違う部屋のトイレも使っていいよってことを伝えたりと、手洗いについては、来年度の予算に挙げようかなと思っています。 後は、トイレの照明が暗いとかいう話もあったんで、それはＬＥＤに変えました。 マットを床にひいてるんですけど、それが長年ひいてるものだったりしたので汚れてる、気になるところもあったので、それも購入できたので変えさせてもらってます。 ありがとうございます。 そういうアンケートや小さな意見から、できるところからやられているのは、すごく良いことだなと思ってますので、今後も利用者の満足度であったり、アンケート調査していただいて、できるところから改善していただければと思います。 大きなところは市と調整しながら、せっかくのね、出てる意見ですので、このまま眠らせることなく、少しずつでも進めていただければと思います。
司 会	では、３ページ目に入ってくださいまして、評価項目及びポイント２番の効率性の向上に関する取組み、（２－１）経費の節減、ここについて何かご意見ありますでしょうか。 （意見なし）
司 会	では次（２－２）収入の増加、こちらについてご意見いかがでしょうか。 （意見なし）
司 会	一番下（２－３）収支のバランスなど、こちらについてご意見あるかたおられますでしょうか。 （意見なし）
司 会	では、次４ページ目に移っていただきまして、評価項目及びポイント３番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、（３－１）

	管理運営の実施状況、こちらについてご意見あるかたおられますでしょうか。 (意見なし)
司 会	次(3-2)法令順守、個人情報の保護などについて、何かご意見あるかたおられますでしょうか。 (意見なし)
司 会	では最後、5ページ目総合評価のほうに入ります。 こちらのページにつきまして何かご意見があるかたおられますでしょうか。 (意見なし)
司 会	特によろしいですか。 これにて、川西さくら園の評価を終了させていただきます。 ありがとうございました。 なお、こども支援課長の鈴木と浮城に関しては、公務のため退席させていただきます。
司 会	続きまして、小戸作業所の評価に入りたいと思います。 まず評価項目及びポイントの1番、施設の設置目的の達成に関する取り組み、(1-1)施設の設置目的である事業運営の達成、ここについてのご意見はいかがでしょうか。
評価者	これは改善とかではないんですが、強度行動障がいの方を積極的に取り入れられたというようなことは、すごく思いも強く頑張られたなというように思います。 なかなか日々の関わりも大変なことやと思いますが、本当に必要性であったり、新たな展開したところで、やられたことが素晴らしいなというように思いました。
指定管理者	ありがとうございます。

評価者	あと1番の 利用に係る登録方法や手続きについて、利用者に対し十分な周知を行ったかというところで、常に「重要事項説明書」「利用契約書」「個人情報使用同意書」においては、説明した上で、署名捺印をいただいているというように書かれてるんですが、川西市としてもまだ、捺印は必須な項目なんですかね。 だいたいどこも今、署名というところが多いですが、捺印まで川西市さんとしては、求めておられるのでしょうか。
事務局	署名捺印ってということで、まず署名していただければ、捺印は特に必要ありません。ただゴム印を押印した場合は意思表示確認の上で、印鑑をいただきたいということです。基本は署名で充分です。
評価者	そこまで強制ではないと。
事務局	強制では、ありません。
評価者	他にも電子メールであったりとかね。
事務局	ほとんどの様式は、だいたい署名という形になってますので、こういう場合は、合わせて本人意思確認の上、押印していただくという書き方にしています。
評価者	これは他の作業所さんも署名捺印ということなんですか。同じような解釈でよろしいですか。
指定管理者	そうだと思います。
評価者	捺印は必須ではないということですね。わかりました。
司 会	では、次にその下の（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況についてご意見があるかたはおられますでしょうか。
評価者	よろしいですか。 今回、生活介護というところで、事業をされるにあたって、私もちょっと勉強不足なんですが、送迎体制は今あるんですか。 送迎体制だったり、入浴体制についてはいかがでしょうか。

指定管理者	送迎のほうは行ってまして、体制として取らしてもらってるんですけども、入浴のほうは、日中支援型の生活介護ということで、小戸作業所のほうではやっておりません。 また、皆さんご自宅で自分でされたりとか、また、グループホームとかでされるかたもいらっしゃいますので、今のところ、日中で入浴支援というニーズもないです。今のところ入浴支援はやっておりません。
評価者	スペースの問題もありますしね。
指定管理者	そうですね。
評価者	川西作業所さんでやってはるのでね、棲み分けしたらいいですね。
指定管理者	そうですね。川西作業所ではなく、ひまわり荘がやっています。
評価者	はい、わかりました。
司 会	では、２ページ目のほうに移りまして（１－３）利用者の満足度、こちらのほう何かご意見はありますでしょうか。
評価者	課題のところで、利用者及び家族のニーズを拾いきれていないというようなことが書かれてるんですが、具体的にどのようなところで、このコメントを挙げたんでしょうか。
指定管理者	コメントというか、ちょっと感じたことなんですけれども、やはりご自分で何か一言でもお話できるかたがいらっしゃれば、すごくそれで自分の気持ちを言えるんですけども、やはり重度のかたで、言葉を表出されないかたとか、やはり何人かいらっしゃいますので、そういうかたに、意思確認ということで、その都度お話はさせてもらうんですけども、やはり何も答えられないっていうかたがいらっしゃるんです。 その時には、ご家族のかたにご説明させてもらって、ご家族のかたのご意見を聞いたりするんですけども。 でも、ずっと関わっていく中で、表情が変わるとか、ちょっとした動きが、「いつもと違うよね、これって何か喜んでるのか、嫌なのかな」というところとか、毎日、支援員が「あ、今はいいよねって思ってる」というのがわかってくるので、そういうところで、「じゃあ今やりた

	いよねとか、嫌なんだね」っていう行動の支援をそのかたの意思表示と いうことで見ながら行ってもらってるんですけども。 ただ、それが本当にそう感じているのかどうかわからないところにな ると、やはり「どうなんだろう？」と感ずるところもあるのでこういう 書き方をさせていただきました。
評価者	はい、わかりました。ありがとうございます。
司 会	はい、次に２ページ目の下のところ、効率性の向上に関する取組みで (２ - １) 経費の節減、こちらについてご意見あるかたおられますでし ょうか。
評価者	光熱水費が高騰する中で、本当に良くできたなと感心します。電気代 が上がってる中で、前年度よりも、さらに電気、ガス代を下げることで できたということは、すごいなっていうように思いました。 どのようになさったんですか。
指定管理者	具体的にこういう形っていうのはないんですけども、利用者のかたに ご迷惑がかかってはいけないので、時間中はきっちりと電気使ってもら って、利用者さんが帰られたら、極力事務所に皆さん集まってもらって、 仕事をしてもらって、他の電気消していいよってことをしておりまし て、そこを徹底するようにしてます。 ちょっと暗いなとか言われることもあるんですけど、全部切っていっ て、地道にやらしていただいております。
評価者	電気使用料の計算というのは、一番高いところで１年間お支払いする 計算方式なんですかね。
指定管理者	そうです。
評価者	毎月の電気代を使った分をお支払い、テナントでのお支払いですか。 どちらですか。
指定管理者	１年間で一番高いところを１年間引っ張ってきます。
評価者	真夏暑かったんで、大変だろうなと思います。

指定管理者	14時ぐらいが一番上がるので、そこでいかにちょっとだけ使用を下げるかという、温度下げたりとか、我慢したり、あんまりにも暑いと我慢しきれなくなってくるのかなというところがあります。
評価者	そうでしょうね。皆さんご苦労なさったなと思います。
司 会	では、3ページ目(2-2)収入の増加について、こちらのほうご意見があるかたはおられますでしょうか。
評価者	生活介護のかたはどんな状況でしょうか。週に1回生活介護を行うようなところでどんな感じでしょうか。
指定管理者	今まで1階と2階で、2階に就B、1階に生活介護というように分かれてたんですけれども、2階の就Bのお部屋が川西作業所に移行になり、お部屋が空いたということで、今まで1つのお部屋で、約30人ほど生活介護で、皆さんお仕事をしてもらったんですけども、それを分けようってことで、1階と2階、本当に仕事、仕事もたくさんしたいよっていうかたと、ちょっと仕事もしたいけど、楽しいこともしたいんで、仕事ちょっとしんどいよねっていうかたということで、1階と2階に分けさせてもらって、その中で、お仕事もすごい頑張れるお部屋と、あと1階は、それでも、「やっぱりお仕事もしたいけど集中できないよ、他の人も気になるよ」、っていうかたもいらっしゃるんで、やはり生活環境を整えるっていうことで、一人一人パーテーションで仕切って、隣の人気が気にならないようにとか、後ろの人が気にならないっていう形を、それぞれのスペースができるようになったので、そういう形で今取組みさせてもらっています。
評価者	支援への取組みがよくわかりました。
司 会	次の(2-3)収支のバランスなどについて、ご意見あるかたおられますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では、次4ページ目、評価項目3番、公の施設に相応しい適正な管理

	運営に関する取組み、（３－１）管理運営の実施状況、こちらについてご意見があるかたはおられますでしょうか。 （意見なし）
司 会	次真ん中（３－２）法令順守、個人情報の保護等のところについてご意見があるかたはおられますでしょうか。
評価者	法令順守の 内部監査について、法人の内部監査で厳しくチェックしていますというように書かれてるんですが、具体的に内部監査をされて、チェックがあったような内容がございますでしょうか。
指定管理者	前はですね、耐震補強のところで、ロッカーとかの耐震補強を器具をつけるっていうことを順次やってたんですけども、予算的なものもあって、全部器具を買えなくて、職員のロッカーのところだけ、取り付けがまだできていなかったの、そこは指摘されました。 それ以外は、なかったかと思います。
評価者	ちなみにこの内部監査のメンバーはどのようなメンバーで、構成されてるんですか。
指定管理者	もうお一人次長がいて、内部監査は法人の各事業全てになりますので、次長２人と事務局長、理事の立場で松山所長、この４人で３人ずつ交代で回してってます。
司 会	では最後、５ページ目、総合評価のほうに移りたいと思います。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	よろしいですか。 これで小戸作業所の評価を終了させていただきます。
司 会	続きまして、川西作業所のほうの評価に入りたいと思います。 同じように評価シートの１ページ目の１番、施設の設置目的の達成に関する取組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、こち

評価者	らのほうでご意見等あるかたはおられますでしょうか。 今回、一緒になられたことで、3 障がい（身体・知的・精神）に取り組まれたというようなことで、すごいなという印象を受けましたが、具体的に運営されていて、何か困難なことってございますでしょうか。
指定管理者	困難というと、障がいの特性の理解が、私たち職員もきちんとできていなかったところが、困難といいますか、事前に合併するにあたって、小戸作業所のほうに実習なり、利用者さんにも体験という形で来ていただいて、それなりの準備はしていたつもりなんですけれども、いざ合併となって利用者さんが来られたときに、いろんな利用者さんの突然な動きであったりとか、危険に対してのその時々での対応にすごく戸惑うことはありました。 また、そこで職員も統一した支援ができていたかとなると、そのあたりも都度何かが起きたときに、話し合っって対応していくという形で、少し混乱だったりとか、難しいなということはありません。 ただ、約1年経過をして、徐々に支援体制も整いつつあり、利用者さんの理解もできてきたかなと思っています。
評価者	はい、引き続きよろしくお願いします。 少ない職員の中で、効率的にやっていたらいるんですが、より生産性を上げるための取組みは何かやっておられるでしょうか。
指定管理者	生産性を上げる取組みといえば、そうですね、一つの作業をするにあたって、元々が身体障がいに特化した施設ということもありまして、治具を作る能力を持った職員がたくさんいてるってところが、それによって利用者さんのできることを増やしていくってことが、生産の向上には繋がっているんじゃないかなと思います。 あと、治具の作成もそうなんですけど、作業を細分化することで、そのかたのできることを当てはめていくことで、利用者さんの能力向上だったりとか、治具を使用して作業の幅を広げるってことは、日々努力をしています。
評価者	利用者さんに焦点を当てられて、すごい素晴らしいなと思いました。が、職員の生産性を上げるためには、どのような取組み、関わりかた、見直しなどを図られましたでしょうか。

指定管理者	職員の生産性では、企業さんとの関係性も大事ですけども、あとはもう作業精査であったりとか、単価に見合っている、見合っていないとか、そういった事も考えつつ、生産性の向上には努めました。
評価者	はい、ありがとうございます。 今後、求められてくるかなと思いますので、大変な状況だと思いますが、できるところから、無理なく進めていただけたらと思います。
司 会	では、次に真ん中（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況について、何かご意見ございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	では次、（１－３）利用者の満足度、ここについて何かご意見等ございますでしょうか。
評価者	よろしいですか。 のアンケート調査以外というところなんですけど、直接訴えられることが多いというように書いていただいているんですけど、何を訴えられたのか、そこをひとつ、ふたつ、挙げていただければと思いますが。
指定管理者	そうですね、合併して当初なんですけれども、一つ例を言うと、利用者さんの休憩のスペースが、ちょっと手狭になったというか、人数が約倍になったもので、今までゆっくり休憩できていたものが、スペース的にも狭くなったとか。 あと今までですと、静かな環境でゆっくり休憩が取れていたものが、休憩中も大きな声で騒ぐかたもいらっしゃったりとか、立ち歩くかたがいらっしゃったりとかして、ゆっくり休憩ができないんだっていう実態がありまして、その点についても、それでは２階にある静養室でしたから、ゆっくり休憩することも可能ですよということで、一応そこに設置をしたりとか、そういった対応をさせていただきました。
評価者	人数が増えたことによって、その２階も使われた、その従前のパーソナルスペースが確保できている状況なんですか。
指定管理者	作業スペース自体は部屋数も２階に３部屋あって、下に２部屋ありま

	して、5部屋あります。作業スペース的には問題ないんですけども、やはり休憩時間というのは、基本作業室には入らないというようになってますので、その点で今まで20名だったところが40名になったことで、どうしても混み合うところはあるかと思います。
評価者	ありがとうございます。
司 会	次に2ページの評価項目2番目、効率性の向上に関する取組み、(2-1)経費の節減、こちらについて何かご意見ございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 次、真ん中(2-2)収入の増加、こちらについてご意見ございますでしょうか。
評価者	コメントですが、大変な中、送迎サービスを取り入れられたことは素晴らしいなというように思いました。 それによって、結果が欠席されるかたが少なくなったりということなどで、収入増に繋がったし、家族の負担も減ったんじゃないかなと思いますので、引き続き大変だと思いますが、続けていただければなと思います。
司 会	では一番下(2-3)収支のバランスなどについてご意見ございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では次に3ページ目、評価項目3番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3-1)管理運営の実施状況、こちらについて、ご意見はございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	ではその下(3-2)法令順守、個人情報の保護などについてご意見

	ございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では最後 4 ページ目、総合評価のほうに移ります。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。
評価者	最後に書かれてますが、工賃をできる限り上げれるような努力。並大抵のことではないと思いますけれども、少しでもできるようには工夫していただければなと思います。
司 会	あとはよろしいですか。
指定管理者	小戸作業所、川西作業所共になんですけども、この 5 項目の中にはないんですけどね。 昨年度こしらえて、今年度からスタートしてる地域福祉推進計画の内容に則って、社協が指定管理で運営しているメリットっていうか、社協にしかできないことを、やっぱりそこに出さないといけないという話で、この利用されてる時の送迎も含めてですけども、その時のケアはしっかりもちろんするんですけど、社協が地域福祉を推進する団体ですから、地域生活の安全というものを考えていこうということで、その利用者さん、お一人お一人の支援マップというものをこしらえました。 なので、ご家族が急病で入院されて、ひとりぼっちになった時に誰が、例えば、民生委員さんでいらっしゃって、どこがかかり付けのお医者さんで、ひょっとしたら近所で、すごく世話を焼いて下さるかたが、どこどこにいらっしゃるみたいな、そういう個別のマップを今は作ろうとしています。 これは、災害が発生した時にも職員がいちいちそこに行かなくてもですね、そういうマップを通じて、見守り安全確認ができるというようなことが、期待できるということで、今試行的にやっています。 できれば、うちの施設発でよその施設さんにも有効性をしっかりとアピールできるようなものにしたいなと考えております。
評価者	はい、ありがとうございます。

事務局	すいません。 先ほどの捺印の話、もう少しございますけれども、一応、重要事項説明書とか、あるいは契約書っていうのが国の指針に基づいてやっています。 私、先ほど基本的に国の様式を使っており、署名捺印とか省略できるものは省略していこうという方針が出てると思うんですけれども、重要事項説明書とか契約書に関しては、まだ捺印は必要なものもあります。契約っていう行為がある中で、完全に押印なしっていうのは、まだ徹底されてないと思うんですけれども、今、事業者や本人からの請求書に対しては、省略できる部分は省略してるということで、その部分はまた個々に国の改正の内容を確認しながら、我々はやっていくことになるかなと思います。 現状は、完全に全部押印なしではないです。まだかなと思います。
評価者	はい、わかりました。
司 会	それでは、これにて川西作業所の評価を終了いたします。
司 会	では続きまして、ひまわり荘の評価に入りたいと思います。 評価シート１枚目、項目１番、施設の設置目的の達成に関する取組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、ここについてご意見はございますでしょうか。
評価者	こちらは入浴サービスを、基本されてるんですよ。 入浴サービスを提供されて、どうでしょうか。何か不具合とか何かが今出てるようなことはございますか。
指定管理者	そうですね、不具合とかいうのはないんですけど、利用されてる利用者さんが、やっぱり目的っていうのが、入浴サービスでかなり重いウエイトを占めてます。 ただ、我々も頑張っているんですけども、利用していただくイコール１００％っていうのがなかなか難しいですよ。 なので、ちょっと頑張ってるんですけども、まだ９５％ぐらいの入浴率っていうところで、本来であれば１００％行きたいっていうのは、私どもも考えているところではあります。

評価者	入浴を必要とされるかたで待機のかたとかいらっしゃいますかね。
指定管理者	現状は利用契約の待機待ちというのはないですね、はい。
評価者	計画相談員からの依頼というようなことも今のところないですか。
指定管理者	稀にあるんですけれども、やはり普段、就Bとかにかよっておられたかたが、その障がいの重度化によって、うちの生活介護とか利用されるケースっていうのは、少なからずあるんですけれども。 そうなった場合、うちでいうと、半年から1年ぐらいで、ちょっと在宅を離れて、施設入所っていう形になってしまって、計画そのものが狂う利用者さんっていうのは、本当に短いっていう中で、ちょっとこちらにも書いてあるんですけど、川西養護学校の卒業後の進路に選んでいただきたいっていうところに今は力を入れているところです。
評価者	はい、わかりました。
司 会	では次、真ん中の（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況、こちらについてご意見はございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	よろしいですか。 では、一番下（１－３）利用者の満足度、こちらについてご意見ございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	よろしいですか。 では、次に２ページ目。 項目２番目、効率性の向上に関する取組み、（２－１）経費の節減、こちらについてご意見はございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	よろしいですか。

	では次に（２－２）収入の増加、こちらについて、ご意見はございますでしょうか。
評価者	こちらの課題のところで書かれておりますが、利用者の高齢化等によって、退所も見込まれるかたがいらっしゃるというように表記されてるかと思うんですが、そのかたには負担軽減というか、フォロー体制はどのようになさっておられるのでしょうか。
指定管理者	そうですね、相談支援専門員のかたと連携させていただいて、その入所後の状況であるとか、今は不定期ではあるんですけども、確認はさせていただいております。
評価者	実際、年齢で区切ったりというようなところがあるのでしょうか。６５歳以上と未満というようなことで区切るような状況ですか。
指定管理者	はい、状況ですね。お家の状況であったり、そのかたの障がいの状況によってフォローやケア状況を変えているという形になります。
評価者	サービス体系が変わるんですかね。
指定管理者	変わりはないかと。
評価者	６５歳になれば介護保険優先ですか。
指定管理者	介護保険優先で、６５歳で介護保険のほうへ切りかわっていただくという形になります。
評価者	そこで今後共生型とか、そういう展開は考えておられないんですかね。
指定管理者	今のところはそうですね、考えておりません。
評価者	慣れ親しんだ人が、制度上の狭間にいて、介護保険の利用になってしまふといったところで、引き続き利用したいというかたはいらっしゃいませんでしょうか。

指定管理者	今のところはスムーズに介護保険施設のほうに移行されております。
評価者	はい、わかりました。 今後もしそういうかたが出てきたら、検討の一つとして考えていただければなと、利用者中心というところで、考えていただければなと思います。
司 会	では次、(2 - 3) 収支のバランスなど、ここについてご意見がございましたでしょうか。 (意見なし)
司 会	では次、3 ページ目、評価項目 3 番目、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3 - 1) 管理運営の実施状況、こちらについてご意見等ございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では(3 - 2) 法令順守、個人情報の保護などについてご意見等ございましたでしょうか。
評価者	参考までなんですが、マニュアルを整備なさっておられるんですが、今後、社協さんという立ち位置の中で、カスタマーハラスメントに対するマニュアルの整備はなさっておられるんでしょうか。
指定管理者	全体を通して、全部署統一のものを作っております。
評価者	はい、わかりました。
司 会	では、最後 4 ページ目、総合評価に入りたいと思います。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。
指定管理者	ひまわり荘のほうは、やはり重度のかたがたくさんお見えになってます。そんな中で、こちらから言うのも変な話しなんですけれども、一番声でいうと、活気がある施設になってます。声かけもしてますし、道路

	の外からも聞こえるぐらいの声で。 それは利用者のかたのモチベーションを上げていく、合わせて、スタッフがしゃべりまくってるのではなくて、意思決定支援をするために、言葉でコミュニケーションを図ってます。 なので、先ほど吉岡先生がおっしゃったように、65歳以上になった時にですね、ここに続けて来たいのか、それとも別の所でもいいのか、ということに関しても、意思決定支援前提でコミュニケーションを図りながら関わっていつてますので、今後、ここに残りたいっていうかたがいらっしゃった場合には、しっかりと調整をしながら、残っていただけるようなケースを考えていかなければいけないと思います。 そういうコミュニケーションについては、ものすごく重視してる施設ですので、これからも見守っていただけると幸いです。
司 会	利用者側の意見としては何かありますか？
評価者	コロナがあって、施設に行くことができなくなって。前は保護者が行って、いろいろ行事とかあったんですけど、今はそれが無いのですが。本当にスタッフさん皆で盛り上げて、すごく賑やかで、雰囲気良くて、安心しています。ありがとうございます。
司 会	これでひまわり荘の評価及び障がい者施設の関係の評価が終了しました。ありがとうございました。
一 同	ありがとうございました。
司 会	ただいまから10分程度休憩を行います。 再開は15時30分としますので、よろしくお願いいたします。 （休 憩）
司 会	お待たせしました。 続きまして、高齢者施設の評価に移りたいと思います。 改めまして、評価者の皆さまのご紹介をさせていただきます。 一番奥から、社会福祉法人キリスト教ミード社会館 理事長の吉岡様です。

評価者	吉岡です。どうぞよろしくお願いします。
司 会	税理士の横田様です。
評価者	横田です。よろしくお願いします。
司 会	利用者代表の神崎様です。
評価者	神崎です。よろしくお願いします。
司 会	次に指定管理者であります、社会福祉協議会の担当者の自己紹介をお願いいたします。
指定管理者	事務局長の高田と申します。どうぞよろしくお願いします。
指定管理者	事務局次長の今西と申します。よろしくお願いいたします。
指定管理者	一の鳥居老人福祉センターの所長をします、西川と申します。よろしくお願いいたします。
指定管理者	緑台老人福祉センター所長をしております、荻本です。どうぞよろしくお願いいたします。
指定管理者	養護老人ホーム満寿荘の園長をしております、中井です。よろしくお願いします。
司 会	次に担当課の職員を紹介いたします。 地域福祉課長の曽我でございます。
事務局	曽我でございます。よろしくお願いします。
司 会	同じく地域福祉課主査の藤原でございます。
事務局	藤原です。よろしくお願いします。
司 会	同じく私、担当の岡本です。よろしくお願いいたします。

	なお、本日評価会会議と題して開催しておりますが、会議という堅苦しいものではなく、日頃の施設運営に対する意見交換会として考えていただきたいと思います。 各評価項目に対して忌憚のないご意見をお願いいたします。 それでは評価項目に沿って、まず、満寿荘の評価をして参りたいと思います。 評価シートの１枚目、評価項目１番、施設の設置目的の達成に関する取組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、こちらについて、ご意見等ございますでしょうか。
評価者	今現在の充足率を教えてくださいよろしいでしょうか。
指定管理者	現在は５０名定員で、１８名の利用者さんがいらっしゃいます。
評価者	今後その１８名をどのようにしていこうとお考えでしょうか。
指定管理者	地域共生社会ということで、利用者さんの意向を聞いて、利用者さんの住みたいところや利用者さんの生活がどういったものかというのを聞き取りをして、生活の環境を整えて、不自由なく生きられるところで、生活していただけたらなど、そのような支援をしていきたいと思っています。
評価者	もちろん養護老人ホームという特性上、措置というような制度の下のご利用ですので、事業所の努力で利用者を上げていくことは、なかなかないかと思うんですが、書かれてるように虐待高齢者であったり、生活困窮者のかたのセーフティーネットとしての役割も随時受けておられるかと思うんですが、１８名はなかなか厳しいのではないのかなと思ったりするんですが、全国的にも少しずつ養護老人ホームの特性であったり、今後の改定、施設の見直しといようなところが求められてるかと思うんですが、そこは何かお考えでしょうか。
指定管理者	今後の見通しとして、虐待の対応であったりとか、ゴミ屋敷のかたとか、いろんな背景があると思うんですが、 例えば、環境的な部分でクーラーを使えないかたが、ネグレクトになって、クーラーが必要な期間だけ、養護老人ホームに入所していただいて、そこで健康を維持して、また帰っていただくというようなサイクル

指定管理者	ルを作っていきたいなっていうように思ってます。 今、すでに市のほうと協議をしてる最中なんですけども、今お話がありましたように、ここ最近数年、酷暑が際立ってきています。 その中で、お一人暮らしのかたや高齢のご夫婦が、節約のためにということでエアコンを使わない、また暑さをなかなか感じ取れないようなかたがいらっしゃいます。 そんなかたが在宅でおられて、健康を害してしまって、それがきっかけで長期入院を余儀なくされるということは、よろしくないと思いますので、その間、入所することはできないか。 また、腰椎の圧迫骨折なんていうのは、なかなか病院では入院をさせていただけないです。コルセットを巻いて、家で安静にしてくださいね、って言うて帰されるんですけれども、お一人暮らしでエレベーターのないお家の4階に住んでらっしゃったら、おのずと安静にはできませんので、その間、安静を確保しながら、食事もしっかりと摂って、また同じ入所者のかたとのコミュニケーションを図れて、いわゆるフレイルの予防にも役立つんじゃないかっていうような入所の仕方ですね。 そんなことを今協議している最中です。
評価者	今回、課題の中で、一次評価者のコメントの中には、退所者数の伸びが多く、新規利用者が減少しているというようなことがあって、今後どこまでこの見込みというか、緊急にそういう人が本当にありえるかと思うんですが、このままの経営状態といいますか、もちろん措置で成り立つような運営かと思うんですけれども。 やはり市全体として、また広域連携として、今後見ていく必要性もあるのではないのかなと思います。そこはいかがでしょうか。
事務局	今、すでにおっしゃっていただいたことの繰り返しになってしまうかもしれないんですけども、今まで措置のメインってなると、生活困窮であったりとか、虐待を受けてきたかたっていうのが、対象になってくるんですけれども、やはり満寿荘自体、ずっと入所してもらうような施設ではないと思ってますんで、当然、今まで入所者のかたが社会復帰というか、地域に出て生活したいのであれば、そこに対しての支援っていうのをさせていただかないといけないと思うので、退所の数っていうのはどうしても増えてしまうと思うんですね。 ですので、それまで生活困窮であったりとか、虐待に限っていたとい

	うか、そこがメインになっていた入所者っていうのを、ちょっと幅を広げて病後の安静状態のかたであったりとか、そういうクーラーが必要とか、酷暑から逃げるスポットといいますか、そういったところっていうのを市内だけでなく、市外にも「こういうかたも入所できますよ」っていうのを施設の職員さんであったりとか、そういったところの働きかけを持って入所の数を広げていく。 こういった、今までやってなかったような取組みが必要になってくるのかなとは、こちらのほうでも考えています。
評価者	対象の枠を広げる。
事務局	広げるというイメージで。
評価者	後々出てくる項目ですが、施設も老朽化していった状況の中で、どこまで洋室にしていく、和室から洋室へ。フレイルのかたがいらっしゃたり、段差があったりというようなところで、かなり改善しないといけないところもある中で、ここをいつまで存続かというと難しいかと思うんですが、その必要性のニーズと新たな展開をどう考えているところなんでしょうか。
事務局	今おっしゃった改修のことなんですけれども、実際に今年度に入ってから、市長ですとか、市の幹部のかたも見学に行かれて、施設改修については、課題としては認識していただいているのかなと思います。 ただ、向こう数年の大規模改修の計画の中で、まだ入っていないというところがございますので、現場として利用者さんに快適に使っていただける改修ってどうなんだろうっていうことを模索しながら、改修については要望のほうを挙げていきたいというように考えております。 以上です。
評価者	はい、わかりました。今後、ニーズに合わせて変えていけばいいかなと思います。
司 会	では次、（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況、こちらについてご意見はございますでしょうか。
評価者	ひとつアンケートの中で、食事の嗜好について、アンケートを取られ

	てるんですが、それ以外のアンケートを実施された状況とかはございますでしょうか。
指定管理者	具体的にアンケートっていうのは、入所者のかたの嗜好調査を今やっております。月1回、行事説明会をしてまして、そこでいろんな質問とか、わからないこととか、不満に思ってることとかをお話していただくように促して、利用者さんの声を聞いています。 また、意見箱を設置してますので、そちらのほうも言いにくいかたは手紙で教えていただくようにお話をさせていただいております。
評価者	ニーズを表出されたり、汲み取っていただければなと思います。 課題の中で入居者同士のトラブルの苦情があったということですが、どのように解決なされたんでしょうか。
指定管理者	精神障がいのあるかたが、お部屋を開け閉めする時に大きい音で「バーン」って開けたり、やっぱり隣のかたがね、何とかしてくれというような訴えがあったりとかですね。 あと、おやつのやり合い、あげる、あげないのトラブルが露見しました。ドアに関してはクッションを設置したり、滑りをちょっとだけ悪くしたり、静かに閉めていただくように、ご本人さんにも説明しています。物のやり取りについては、日頃から行事説明会等で全体に周知させていただいています。
評価者	なかなか大変だと思いますが、日々放っておくと大きな問題になって、お互い殴ったりになってしまうこともあるかと思いますので、早期な対応、できる限り小さな問題の中で解決していただくようお願いしたいなと思います。
評価者	今の生活音のことで、一部大きな問題に繋がりがねないことなんですけど、結果、今対策された内容で苦情は収まりましたか。
指定管理者	そうですね、そのかたが退所されてしましましてね。
評価者	苦情を訴えられたかたが。
指定管理者	はい、そうなんです。他の部屋もあるんですが、そこは、同じよう

	な対応をさせてもらって、皆さんにも生活音が出るところなんで、そこは理解をお願いしております。
司 会	満足度の項目までいきましたので、次、2 ページ目の評価項目の 2 番、効率性の向上に関する取組み、(2 - 1) 経費の節減、こちらについて何かご意見等がございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では次に (2 - 2) 収入の増加、こちらについてご意見がございますでしょうか。
評価者	最初の項目に入れさせていただいたので、他にはありません。
司 会	一番下の (2 - 3) 収支のバランスなどについて、何かご意見がございますでしょうか。
評価者	それも先ほどの内容の項目と合わせて、展開を考えていただければと思います。
司 会	次に、3 ページ目、評価項目 3 番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3 - 1) 管理運営の実施状況、こちらについてご意見がございますでしょうか。
評価者	はい、先ほど事務局から聞かせていただいたので大丈夫です。
司 会	次に、(3 - 2) 法令順守、個人情報の保護など、こちらについてご意見がございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	よろしいですか。 では最後に 4 ページ目、総合評価のほうに入ります。 こちらのほうで何かご意見などがございますでしょうか。

評価者	今後の展開を考えつつ、将来性を思いつつ、考えていただけたらいいのかなと思います。
司 会	では、他になれば満寿荘についての評価を終わらせていただきます。 ありがとうございました。
司 会	では、引き続き一の鳥居老人福祉センターの評価に入りたいと思います。 同じように評価シート１ページ目の１枚目、評価項目１、施設の設置目的の達成に関する取組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、こちらについて、ご意見はございますでしょうか。
評価者	よろしいでしょうか。 のところでは、１７グループの活動が具体的に行われていて、活性化されているというような項目があるんですが、課題のところでは、入浴を廃止したため、入浴のみの利用者の減少、延べ利用者数が大幅減少となっているというようなことで、実際に利用は増えているみたいだけど、これは利用者数が減ったというような解釈でよろしいんでしょうか。
指定管理者	はい、実際に入浴のみの形で利用されていたかたが、結果として大勢おられまして、令和４年度の総利用者数が１０，２２１名だったんですが、前年度、令和５年度は５，７１８名になっています。減った分が、お風呂のみの利用者だったっていう解釈になるかと思います。 概ね、それ以外のグループ活動のかたは、継続して前年度は利用されていました。 今年度に入って、高齢化がどんどん進んでいってますので、解散されたグループもありますし、あと将来のことを考えて、グループ活動を別の場所に移されたというグループもあります。
司 会	では次、（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況、こちらについてご意見はございますでしょうか。
評価者	こちらも課題の中で、「コロナが明けて、その間、ご利用なされるかたも高齢化が一段と進んで、グループ活動には深刻な影響が出ていま

事務局	す」というようなことで、おそらくグループ活動が中断になったりとか、休止というようなところが出てきておられるのかなぁと思うんですが、今後どのようにお考えでしょうか。 今、老人福祉センターの評価をほうをさせていただいてるんですが、実は最新の方針がございまして、今年度限りで廃止という形にはなりません。 ただ、現場のほうといたしましては、やはりせっかくある建物ですので、より多様なかたに使っていただくようにしたい。 今日も本日最初の鶴寿会館のほうで、利用対象者を広げていきますというお話もあったんですけども、そういった使い方ができないのかどうか、っていうのは今後検討させていただきたいなというように思っております。
評価者	はい、わかりました。
司 会	他はよろしいですか。 次に、２ページ目、（１－３）利用者の満足度、こちらについてご意見はございますでしょうか。
評価者	先ほど、おっしゃっていただいた続きなんですが、老人福祉センターが廃止になるというようなことで、今まで活動なされていたかたが、今後の受け皿として、どのように説明責任ではないかと思うんですけども、実際に指定管理者のかたも、日々ご利用なされるかたと顔を合わせておられるので、非常につらい日々だと思うんです。 「結果どうなったんや」とか、言われてるだろうし、かと言って曖昧なことも言えないし、具体的には一次評価者としての役割というか、市の双方からの現場への丁寧な対応による説明が必要なのかなぁと思ったりするんですが、今後の方向性とかいうのは、今、わかる範囲でお聞かせいただければなと思うんですが。
事務局	実は先日、一の鳥居と久代の老人福祉センターについては利用者説明会をさせていただきました。 一旦は閉めますというお話をさせていただいているので、他にグループさんが移れる場所はないのかということで、例えば久代のほうでしたら、すぐお隣に南公民館がございますので、そちらのほうの空き状況に

	グループ活動が合致するのかっていうのをシミュレーションさせていただいて、情報提供という形をさせていただいてます。 ただ、今、所長が管理していただいている一の鳥居のほうは、北部地区で、地区的には東谷公民館があるんですけども、すでにグループ活動でいっぱい、定期利用はできませんよってという回答をいただいております、その時には皆さまのご住所からして、このあたりの自治会館だったら貸館があるかなあとか。 あとは介護保険課さんのほうで、民間の事業所さんの居場所をですね、幾らか把握してありますので、その情報提供をさせていただいた、今の時点ではそのような状況です。
評価者	特に説明会では大きな意見とかはなかったでしょうか。
事務局	やはりこれは、市側としては非常に申し上げにくいことなんです、次の使い道っていうのは何なんだっていうところは、やっぱり声として大きかったですね。 今の時点では、もう検討中ですが、その時は申し上げられなかったんですけども、そこが非常に心苦しかったところではございます。 あとは、使えなくなるっていうことで、せっかく介護予防に資する居場所であるのに、どうしてそれをなくしていくんだ。 特に久代のほうは、加茂地区で共同利用施設が8つぐらい閉めるというような事態がございまして、物理的な居場所っていうのがなければ、なかなか高齢者のかたの活動する場所がないというようなところで、今、非常に苦しいっていうところでございます。
評価者	3つ共通する課題に関する質問内容なんで、後のほうについては割愛をさせていただきます。
司 会	では次、評価項目2番、効率性の向上に関する取組み、(2-1)経費の節減について、こちらのほう何かご意見はございますでしょうか。
	(意見なし)
司 会	よろしいですか。 次に3ページ目の真ん中、3番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3-1)管理運営の実施状況、こちらのほうについ

	てご意見はございますでしょうか。
評価者	課題にも書かれておりますが、一次評価者のコメントの中では、処分費の予算については、令和7年度で予算立てをして下さってるという理解でよろしいでしょうか。
事務局	6年度末まで、ぎりぎりまで運営させてもらって、7年度以降に廃棄させてもらうので、7年度の予算ということになります。
司 会	他はよろしいですか。 では次に、4ページ目、(3-2)法令順守、個人情報の保護などについて、ご意見はございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	では最後、5ページ目、総合評価のほうに入ります。 こちらのほうで、何かご意見はございますでしょうか。
評価者	評価として見返るべきではなくて、出前講座であったりとか、健康体操であったり、積極的に外に出る活動をされて、大変な状況でよくやられたなというように思います。
司 会	他に特になければ、これにて一の鳥居老人福祉センターについての評価を終わらせていただきます。 ありがとうございました。
司 会	続きまして、緑台老人福祉センターのほうの評価に入ります。 評価シート1枚目。 評価項目の一番、施設の設置目的の達成に関する取組み、(1-1)施設の設置目的である事業運営の達成、こちらについてご意見ありますでしょうか。
評価者	課題のところなんですけど、エレベーターの設置は30年が経過し、エレベーターの耐用年数が17年であって、13年過ぎていて保守備品が供給されない等ですが、これは本当にリスク管理上、少し災害懸念もあったりすると、かなり危ない状況ではないのかなと思ったりはするんで

事務局	すが、今後その建物がね、どのように活用されるかっていうようなことにもよりますが、このあたりはいかがでしょうか。 エレベーターの改修についてなんですけども、今年度、施設のマネジメントを担当する課の職員に現地確認は行ってもらってます。 その上で、どういう修繕の工事が必要なのかっていうのを令和7年度予算に反映するかどうかっていうのを、今担当課のほうで積算してもらってる状況にはなります。 ただ、施設の今後の使い道とか、そういったところの関係にもなってくるので、必ずしもその希望が通るかとかっていうのは、まだはっきり言えない状況なんですけども。 どういう工事をするかっていうのは協議しているところです。
司 会	ほかは特によろしいですか。 次に2ページ目、(1 - 2)施設の利用状況及び事業への参加状況、こちらのほうに何かご意見等ございますでしょうか。
評価者	の中から、前年度の利用者は昨年度より144名多い438名となったということは、かなりこの大変な時代の中で、グループの活性化であったり、職員の努力もあったのかなと、すごく頑張られたなというように感じます。 何か特化したようなことはあるんですか。具体的に利用者が増えたってことは、特に何か努力なされたような事項はありますか。
指定管理者	例えばですけれども16グループあるグループのご利用者さん、その方々が自分が趣味をするだけに来て、すぐ帰られる。そういったかたが結構多かったんですね。 それで、全てのグループに説明をしまして、ここには3,500冊以上ある図書室もありますと、自由に借りてお帰りいただけるし、スカイウエルという健康器具、またマッサージチェア、そういった目的でこちらに来られるかたや、冷暖房も効いてますからお一人で夏冬にお家にいらっしゃるんじゃないしに、こちらに来られたら冷暖房費もそうですけれども、お友達ができて、孤独の解消、そういうことにも繋がるので、ぜひグループだけで終わるんじゃないしに、そういった普段からのご利用、これを全グループにお願いをさせていただきました。 また、こちらに何かの用事で来られたかた、また関心があって来られ

	たかたは、館内を全てご案内してですね、説明をするんですけども、多くのかたがやはり近くにいても、こんな施設があったことを知らなかったというかたが非常に多くてですね、まだまだPR不足なんですけれども、こちらにおいでになられたら、別の用であっても、もしお時間があったら、ちょっと上に上がられませんかということで、老人福祉センターのPRをできる限り努力をして、させていただきました。 評価者 入浴事業が廃止になった中で、登録利用者も11名、前年度よりは登録が上がったということであったり、グリーンハイツさんの文化祭も共同開催されたということで、本当に努力されたと思います。 その中で、閉鎖されることは残念だなと思いますので、何かの形で今回やられたことをまた別の形で、皆さんに伝えていただければなと思います。 評価者 利用者の立場でコメントさせていただきます。 ただいまも皆さまがたからお話がありましたように、福祉施設の職員さんは様々な取り組みをされており、その結果多くの地域住民が利用し喜んでおられます。 ところが行政側としては施設閉鎖の方針を明確にされています。このような中でどのようにして一層の利用者増加を図れば良いのか、非常に困難な課題であります。我々現場での活動の実態を申し上げますと、グループに新規加入希望者がおられる一方で、皆さまを受け入れてから半年で、閉鎖しますのでどうされますかとお伝えせざるを得ないことになりますので、新規会員さんの加入は、お断りしているのが現状です。 このような環境下でも施設の職員さんの努力により、利用者が増えていることは喜ばしいことであります。 我々も施設閉鎖がどのような形でなされるのか不明なため、施設閉鎖後はグループをいかに運営するべきか判断できずに困惑しております。したがって来年の4月以降、この施設をどのようにされるのか最も知りたいところです。 先ほどの鳥居の評価時にお話がありましたように、公民館を使う、民間施設を使う、自治会館を使うという方法もあるでしょう。ところが費用が発生します。現在は無料で利用させていただいておりますので、ありがたく受け止めておりますが、このような点も含めて今後の対応策を教えていただければ嬉しく思います。
--	--

事務局	久代での説明会で言わせていただいたことをもとに、ちょっとだけご説明できたらなと思います。 今やっぱり、一番気になっていることは利用料なんだっていうお話をいただいたんですけども、今まで老人福祉センターであれば、無料っていうことではあったんですが、今、市のほうでは各公共施設ですね、利用料の見直しを全部かけておりまして、今まで無料であったところも、皆さまお支払いいただくようにということで方針が出ております。 なので、今まで通りですね、無料でお使いいただくっていうのは非常に難しいというところでございます。 ただ、公民館であったりとか、コミュニティセンターについては、各施設の登録グループになっていただきましたら、多少はお安くお使いいただけるような状況がありますので、もし公民館に移られるっていうことであれば、ぜひ登録グループとして登録いただいて活動いただけると大変ありがたいなと思います。
評価者	「今までは無料で使っていたけれど、これからの費用の負担をしていただきたい。」とのお言葉もわかりますが、そのような方針が出されるなら、早く利用者に内容を明示していただきたい。利用者側としては会員さんへの費用負担額や方法等を計算し、協力を得るべく対処するだけです。 老人福祉センターの立派な建物や施設があるにもかかわらず、完全に閉鎖してしまって、他の施設を利用してほしいと、コメントされることには疑問を抱かざるを得ません。 当該施設には我々のようなサークル活動だけではなく、福祉委員会、成年後見のNPO法人なども利用されております。そのような活動も含めて全てクローズにしてしまうのは、行政としての福祉センターの閉鎖という方針は本当に良いのか、という疑問を抱かざるを得ません。
事務局	あの建物につきましては、北部まちづくり方針の中で、活用していくということになっておりますので、改修工事に入るまでは、何とかお使いいただくような形で検討はしています。 ただ、今「こうですよ」というのは、ちょっと申し上げにくいので、実際に説明会にお越しいただけたらと思ってるんですけども、そこでお話をさせていただけたら大変ありがたいです。
評価者	ということは、改修が入って、リニューアルした形でもって、再スタ

	ートしますと。 けれども、そのリニューアルする、改修する間は一部の所は使ってもいいような形に進めていきますっていう理解でいいわけですか。
事務局	ただ、改修工事というお話になりますと、2階部分を工事する間、1階部分だけ開けときますよとか、1階の改修工事中は、そのまま2階だけ開けますよっていうそういうことはちょっと物理的には、かなわないと思いますので、改修工事に入りますと、一旦は閉鎖ということになると思います。 ですので、その時は、どちらかの場所にお移りいただくかどうかっていう話にはなってこようかと思います。
評価者	ということはその改修ということも、今度の説明会には、明確に期間も含めて、お話いただいただけのわけですね。
事務局	ただ、改修工事のことにつきましては、まだ情報として下りてきてないっていうことがございますので、あくまでその改修に入るまでの間、ということで今はお話は来ているという状況です。
評価者	ということは、1年先になるかもわかりませんと、改修工事に入るんがね。それまでの間はそしたら、どうぞ継続して使って下さって結構ですよというスタイルになるという考え方。
事務局	おそらくそうなるのではないかなと。
評価者	そのところのご説明が今度9日にあると
事務局	6日ですね。6日の水曜日の10時からです。
評価者	わかりました。
司 会	次の項目、(1-3)利用者の満足度、こちらのほうについてご意見はございますでしょうか。 (意見なし)

司 会	よろしいですか。 次に３ページ目のほうで、評価項目２番、効率性の向上に関する取り組みで（２－１）経費の節減、こちらのほうについてご意見はございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	次に４ページ目の真ん中のところですね、３番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み、（３－１）管理運営の実施状況、こちらについてご意見等ございますでしょうか。
評価者	今まで出た意見を大切にしていれば。
司 会	次に、５ページ目（３－２）法令順守、個人情報の保護などについてご意見はございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	では最後６ページ目、総合評価に入ります。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	それでは、これで緑台老人福祉センターの評価を終了させていただきます。
司 会	続きまして、久代老人福祉センターの評価に入りたいと思います。 本日は所長の田口のほうが遅れておりますので、代わりに今西次長のほうにお答えいただきます。 では、評価シートの１番、評価項目、施設の設置目的の達成に関する取り組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成について、何かご意見はございますでしょうか。
評価者	参考までなんですが、課題で書かれている前年度と比べて、年間利用者数が４７０名減少しましたということになってますが、何か要因的なものは把握しておられるんでしょうか。

指定管理者	この減少理由でお聞きしているのが、やはりコロナ禍で、グループを運営することができなかったということで、再びそこでグループに行くっていうのができなくなったかたが、たくさんいらっしゃったということで、グループがなくなったところもあるということを聞いておりますので、そういうメンバーの5人いたところが3人になってしまったとか、そういう規模的なこともありますので、再開した時に、今までやっていた登録グループは、全て100%帰ってきたということではないというように聞いております。
司 会	次、(1-2)施設の利用状況及び事業への参加状況について、ご意見等ございますでしょうか。
評価者	の児童センターが併設されてるというようなことで、メリットを生かして、児童センターとしての催しに、高齢者が参加する世代間交流を行ったというのは、具体的にどんな交流をなさったんでしょうか。
指定管理者	はい、囲碁、将棋のグループがありますので、その囲碁、将棋につきまして、夏休み期間中に、囲碁教室をやっていただいたりとか、そういったことで交流をしていただくということもありますし、卓球のクラブもありますので、卓球台置いてありますので、それを使って交流していただくというようなことをしていただきました。 あと、子どもさんのですね、催物がありますので、そこにボランティアとして参加していただきまして、そこで普段やっていただいていることも披露していただいたりということで、交流をさせていただいております。
評価者	はい、ありがとうございます。
司 会	2ページ目のほうに移ります。(1-3)利用者の満足度、こちらについてご意見はございますでしょうか。 (意見なし)
司 会	効率性の向上に関する取組み、(2-1)経費の節減について、こちらのほう何かご意見等ございますでしょうか。

	(意見なし)
司 会	よろしいですか。 3 ページ目に移りまして、3 番、公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3 - 1) 管理運営の実施状況、こちらについてご意見などございますでしょうか。
	(意見なし)
司 会	よろしいですか。 では次 4 ページ目、(3 - 2) 法令順守、個人情報の保護などについて、ご意見等ございますでしょうか。
	(意見なし)
司 会	こちらもよろしいですか。 では最後 5 ページ目、総合評価のほうに入ります。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。
評価者	最後に 3 施設共に共通していたのが、無くして欲しくないという意見がありましたので、その声を大切にしながら、今後の受け皿であったり、方向性を検討していただければと思います。
評価者	先ほどおっしゃられていたこと、例えば説明会のタイミング、令和 6 年度末で終わるっていうのは、すでに去年の段階で決まっていますよね。 その段階で決まってるにもかかわらず説明会をこの時期まで、遅れてるっていうことに問題があるんですよ。 やっぱり今まで利用されてたかたが、じゃあ次どうするんやっていうね、そんな簡単に決めれるものでもないし、もっと早くに、ここを令和 6 年度末に閉めるってなるのであれば、説明会でもその後のリニューアルするのか、どうするのかも含めてですけど、そういう話しというのは、もっと早くすべきであったんじゃないのかっていうようには思いました。
事務局	実はこの老人福祉センターに関しては、2 年前に今後老人福祉センタ

	ーをどうするかっていう方針が出た時に、説明会を一度やらせていただいてるんです。 ただ、スケジュールが、なかなか確定しないという中で、本当だったら、スケジュールも確定して、次はどういうことで建物を使いますよ、だから廃止するんですよ、ということは筋論だとは思いますが。 ただ、これは市のほうの落ち度だと思いますけれども、なかなかそこが決まらない中で、じゃあ閉めますよってということだけをお知らせしに行く説明会をやっても、無駄だと思いますので、その時期を図りかねていたっていうところが、正直なところでございます。 ここは、市の対応が後手後手に回ってしまってるっていう。 本当に大変申し訳ないところです。
評価者	利用目的にも明確にされてますけれども、閉じこもりや社会的孤立感を防ぎ、積極的な社会参加、心身機能の維持向上を図り、云々書いてある。ものすごく良い言葉で表現されています。 この目的があるにもかかわらず、一時閉鎖してしまおう、あるいはずっと閉鎖してしまうという、ここのところの考え方、どうにも理解しがたいので、今も先ほどお話しさせてもらいましたが、今の設備をどのようにして、継続的に使えるのかなという視点で、ぜひ、前向きに取り組んでいただければなぁというように思うんです。
司 会	はい、貴重なご意見ありがとうございました。 これをもちまして、高齢者関係の施設の評価が終了いたしました。 ありがとうございました。
司 会	最後ですね、久代児童センターの評価を行います。 まず、本日お集まりの評価者の皆さんをご紹介しますいただきます。 一番奥から社会福祉法人キリスト教ミード社会館 理事長の吉岡様です。
評価者	吉岡です。どうぞよろしくお願いします。
司 会	税理士の横田様です。
評価者	横田です。よろしくお願いします。

司 会	利用者代表の佐々木様です。
評価者	佐々木です。よろしくお願いします。
司 会	次に指定管理者である社会福祉協議会の担当者の自己紹介をお願いします。
指定管理者	社会福祉協議会事務局長の高田と申します、よろしくお願いします。
指定管理者	社会福祉協議会事務局次長の今西です。よろしくお願いします。
指定管理者	久代児童センター所長の田口です。よろしくお願いいたします。
司 会	次に担当課の職員を紹介します。 こども政策課課長の柳本です。
事務局	柳本です。よろしくお願いします。
司 会	同じく、こども政策課の坂本です。
事務局	坂本です。よろしくお願いします。
司 会	本日、評価会議と題して開催しておりますが、会議という堅苦しいものではなく、日頃の施設運営に対する意見交換会として考えていただきたいと思っております。各評価項目に対して、忌憚のないご意見を願いたいいたします。 それでは評価シートに沿いまして、久代児童センターの評価をして参ります。 評価シート、１ページ目の評価項目１番、施設の設置目的の達成に関する取組み、（１－１）施設の設置目的である事業運営の達成、こちらについてご意見等ございますでしょうか。
評価者	こちらについて 番のところで、先ほど、久代老人福祉センターのほうで、聞かせていただいたんですが、併設してるというようなことで、どのような交流をしてますかというようなことで、先ほど、聞かせていただきました。

	卓球であったりとか、また老人福祉センターが主催する催しにボランティアで参加したり、久代児童センターの催し物に高齢者のかた、久代老人福祉センターご利用者のかたが、ボランティアで参加したりというようなこと聞きまして、すごくいい取組みをなさってるなといった印象を受けました。 その中で 番の広報媒体、ここはBという評価が付いておりますが、ここをBを付けられた何か根拠みたいなのは、ございますでしょうか。
指定管理者	昨年の6月から久代児童センター独自のLINEを無料で発信をさせていただいて大変好評をいただいて、すぐに応答をいただいていたんですが、今年の6月以降に有料になりまして、単独でうちができなくなりました、社協本体と一緒に流していただくようになっております。 そうすると、有用な情報ばかり流れるんですけど、久代だけの情報が流れないというところで、なかなか利用がしにくいというような、お声もいただいたりしております。 あとですね、LINEに加えまして、インスタグラムが去年はまだできておりませんでしたので、そのあたり不足してるなということでBにさせていただいております。 今年度になりましてインスタグラムのほうも立ち上げさせていただいているところでございます。
評価者	近隣の幼稚園や保育所、小学校等において催し物はアピールされたりだとか、そんなこともやっておられるのでしょうか。
指定管理者	子育て支援拠点というのがあって、近隣の園所につきましては、チラシ等ですね、配布させていただいたり設置をしていただいております。
評価者	児童発達支援センターとかにもお配りいただいているんですか。
指定管理者	児童発達支援センターですか。身内ですけど配っていませんね。
評価者	そういうところもやっぱりね、いろんなかたがご利用していただくことが大事かなと思いますので。
指定管理者	そうですね、わかりました。

評価者	広く多くのかたにアピールしていただければと思います。
指定管理者	わかりました。ぜひやります。
司 会	それでは次、（１－２）施設の利用状況及び事業への参加状況について、ご意見等ございますでしょうか。
評価者	番のところの質問になるんですが、乳児のご利用については２６２人減で児童は８２４人増というようなところで、前年度は上がってはいんですが、文面の最後には全体の延べ利用者数は減少傾向にあるというようなことで、利用全体は上がっているのに、全体では減少傾向っていうのは、何かこの乖離っていうのは何かあるんでしょうか。
指定管理者	乳幼児の数だけ減少したのは、やはり保育が無償化になった時ですね。皆さんが園所のほうを利用されるようになってから、減少しているかと思います。 いろんな事業につきましても、年齢別に実施をさせていただいてるんですけど、３歳、５歳児につきましては、やはり園所に行っておられるということもありまして、事業を行うんですけど参加者はかなり少なくなっているような状況でございます。 児童、幼児を合わせまして、数は右肩上がりに上がってきているんですけど、事業のほうはなかなか上がってこないような状況でございますんで、来年度につきましては、事業の内容を見直していくとか、新しい事業に取り組んでいくとかっていうことで、考えているところでございます。
評価者	わかりました。
司 会	他に、特によろしいですか。 では次２ページ目のほうにいきます。 （１－３）利用者の満足度、こちらの項目についてご意見等ございますでしょうか。
評価者	番のアンケートを取ったというようなところで、遊びを望まれる声が多かった、次年度のプログラムについて、繋げていきたいというよう

	にコメントをなさってるおられるんですが、これは今年度、具体的に事業計画として落とし込んでおられるんでしょうか。
指定管理者	そうですね、乳幼児のかたのアンケートで、そういう運動あそびがしたいというお声をいただきましたので、事業におきまして、そういったものを取り入れさせていただいております。
評価者	はい、わかりました。
指定管理者	ただ前年度、アンケート数が少なかったの。
評価者	これは、少なくなったのは何が原因とお考えですかね。ものすごく減ってますよね、120名から21名って。
指定管理者	私も、今年からなんで、そのあたりわかっていないんですけど。努力が足りなかったんじゃないかなと思います。やり方もちょっと今後は考えていかないと。
評価者	アンケートの実施方法は変わってないんですよ。
指定管理者	そうですね。変わってはいないです。 利用者として何か感じられるところがありましたか。
評価者	アンケートは、乳幼児の分は、年々私自体も6年以上前に参加した時、コロナ前とかは、口コミがすごくあったんで、どこか違うところに行ったら、久代児童館も行っていいよみたいなのが、よそでもすごく減ってて、結局、連れ立って行くことがなくなったので、1個1個のイベントに毎回、参加してないがために、頼まれることが減ったのかなっていう。 やっぱりこう何回か来てるお母さんに、アンケートが頼みやすいのもあると思うんですけど。 次回のイベントで、アンケートしようと思ってても、結局乳幼児のかたは参加数が少ないのかなと思います。
指定管理者	ありがとうございます。 次回アンケートを取らせていただくときは、来ておられるかたはもちろんなんですけど、来ておられないかたにつきましても、グーグルフォ

	ームで発信させていただくとかというような手段をとって、できるだけ多くのかたのご意見を集めたいと思っています。
司 会	他によろしいですか。 次の項目に移ります。2 番、効率性の向上に関する取組み、(2 - 1) 経費の節減について、こちらのほう何かご意見はございますでしょうか。
評価者	課題で築 3 9 年になりますって書かれていて、経年劣化によって、修繕箇所の増加が見込まれますというようなことなんですが、取り急ぎ緊急的なところで何かございますでしょうか。
指定管理者	緊急的もの。そうですね、この前の安全点検で引っかかった、排煙窓の修理を今度やっていただく予定にはなってるんですけども、それを優先的にやらせていただきます。1 1 月 1 日に業者に入っていてやっていただくことになります。 あとですね、細々したもので言いますと、トイレの換気扇が潰れていたりとか、安全面のところで、階段にカバーがないので、小さなお子さんがそこから抜けてしまうことがあったりすると危ないことになりますので、そのあたりも改善していきたいと思っています。 壁面に張っているクッション材もかなり傷んで、テープで貼り付けてるような状況になってますし、優先順位の高い物から順番に市のかたとも相談しながら、修理のほうを進めていきたいと思っています。
評価者	ぜひ、こういう安全面に対しては大事なことだと思いますので、急ぐべきものは、早目に修繕等していただければと思います。
司 会	他に、特によろしいですか。 次に、3 ページ目真ん中、3 番の公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み、(3 - 1) 管理運営の実施状況、こちらについてご意見はございますでしょうか。
評価者	改善内容の中で書かれていますが、事故があった場合の検証、職員の巡回時以外の見守りを強化するというようなこともあるんですが、こちらはケガに対して、保護者に連絡をなさっておられるんでしょうか。

指定管理者	ケガがありましたら、軽微なケガでありましても、その状況であるとか、ケガの状態であるとか、そういったものは必ずその日のうちに保護者のかたに連絡させていただいて対応するようにしております。
評価者	はい、後々クレームの問題になってくるかと思いますので、ぜひそのようにしていただければ有り難いと思います。よろしくお願いします。
司 会	他によろしいですか。 次に４ページ目のほうに入りまして、（３－２）法令順守、個人情報保護などについて、ご意見等ございますでしょうか。 （意見なし）
司 会	よろしいですか。 では最後、５ページ、総合評価のほうに入ります。 こちらのほうで何かご意見等ございますでしょうか。
評価者	下から２つ目の問題が、次年度以降に改善が必要な点というところで、中高校生の利用、自習室の活用を含め、伸び悩んだことが課題です、というようなことが書かれてるんですが、これは具体的にどのような課題に取り組んでいこうと思っておられるんでしょうか。
指定管理者	今後の課題としましては、今現在ですね、先ほど中高生といいますと、やはり中１のかたが中心になるかと思います。 中２以降はほとんど利用されていませんね。たまに高校生のかたが試験期間中に卓球をしにこられたりとかいうようなことはあるんですけど、そのような現状になっております。 前回、指定管理申請の時に委員のかたからもご指摘があったんですけども、やはり中高生のかたの利用ということを考えますと、やはり開館時間が１６時４５分までということでは、あまりにも早い状況になるかと思います。 やはり２０時だとか、そのあたりまで開けていかないといけないと思うんですけど、それが、現時点の職員の体制では、難しい部分もありますので、シルバーさんをお願いするとか、そういったところも含めて、今後の課題として市のかたと協議しながら進めていかなければいけないなと思っています。

評価者	はい、ぜひ前向きに取り組んでいただけたらと思います。
司 会	何かご利用者の立場であれば。
評価者	はい、改善方法のところなんですけれども、最初の（１－１）のところで出てきたところの 番のＬＩＮＥの使い方で、久代児童センターだけじゃないんですけど、市から発信されるものは作られたフォームにボンと写真があって、すごく見やすいんですけど。 久代児童センターは２ヶ月前から、ＱＲの申込みを付けてくださってるんですけど、川西市は全体的にそうなんですけど、チラシのみで、ＬＩＮＥの中にＱＲコードが出てこないいうえにフォームも入っていないですね。 チラシのここにＱＲコードが載ってるんですけど、これのＵＲＬは載ってこないんですよ、文章に。 私たちがこれを申し込もうと思うと、今の新しいｉＰｈｏｎｅだったら、１回写真に撮って、写真のところから長押ししたらＵＲＬに行けると。ＬＩＮＥからだと、１回で入れないんです。 川西市のどれもなんですけど、何かちょっとしたそういうのが、一手間になってしまうなと思います。 あと、久代児童センターですと、申し込んだ後、よくグーグルフォームを使うと、「申込みました」という自分の申し込んだ内容がメールに返ってくるんですけど、それが、すごく簡素な文章でわかりやすいんですけど「何月何日に何を申込みました」というのは書いてないんです。「キャンセルあったら連絡下さい」だけで。メールから、自分が何日の何時だったかとかを見る時に、特にＬＩＮＥは公のものなんで、ピン固定ができないので、遡って見るのは難しいのと一緒に、メールだったらそうやって返してもらった時に、フラグ立てたりすることが、自分でできるんですけど、そこに内容が載ってないから、なんだったっけってなるので、その辺りとかが改善されると、もっと利用者は見やすいかなと思います。
指定管理者	はい、グーグルフォームのお申し込みも今年から始まったばかりで、まだちょっと職員も慣れてない部分がありますので、今のご意見を頂戴いたしまして、しっかりと内容文を決めて「申し込まれました」という返事が返せるように頑張ります。ありがとうございます。

司 会	他に、特によろしいでしょうか。 (意見なし)
司 会	ほかにはないようですので、これをもちまして本日予定しておりました社会福祉施設10施設の評価が終了いたしました。 長時間にわたりまして、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。 頂戴しましたご意見について、今後より良い施設運営や管理につなげて参りたいと考えておりますので、本日の議事は事務局で取りまとめを行いまして、評価者の皆さまにもう一度ご確認をいただきます。 その後、最終的な二次評価として、一次評価とともに公表させていただきますので、よろしくお願いいたします。 では、これをもちまして、令和5年度指定管理者管理運営評価会議を終了させていただきます。長時間ありがとうございました。